2022年度第7回 JA北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

開催日時	2022年10月6日(木)
開催場所	書面開催
書面審査委員名	保前 英希「委員長」、髙村 圭、山内 英智、宮本 憲幸、吉田 晃 田村 広志、佐々木 亮、助川 麻衣子 外部委員:北村 延夫、岩田 明子
委員数	審査委員数:10名/全委員数:10名
審議課題:審議編	告果を含む主な議論の概要

研究課題番号 2022-029 ボリムマブ治療と標準療法を受けたループス腎炎患者における 日本の実臨床下での有効性評価 短題:日本人での市販後ベリムマブ処方コホート及びLUNAレジストリコホ研究 (MOONLIGHT研究) 実施責任者 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は令和4年5月に承認された研究であり、研究責任者が変	
審議案件名 日本の実臨床下での有効性評価 短題:日本人での市販後ベリムマブ処方コホート及びLUNAレジストリコホ 研究 (MOONLIGHT研究) 実施責任者 消化器内科 医長 清水 裕香	
【迅速審査】本件は令和4年5月に承認された研究であり、研究責任者が変	
審議内容 なったことによる変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	
審議結果 承認	
研究課題番号 2022-030	
審議案件名 PS不良 (PS2-3)の進展型小細胞肺がん患者に対するカルボプラチン+エトホ +デュルバルマブ療法の第Ⅱ相試験 (NEJ045A)への参加	ポシド
実施責任者 呼吸器内科 診療部長 髙村 圭	
【迅速審査】本件は昨年度既に承認された研究であり、研究責任者等が変審議内容 審議内容 なったことによる変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査としてを行い令和4年10月6日付けで承認とした。	
審議結果 承認	
研究課題番号 2022-031	
要議案件名 既治療のEGFR遺伝子変異陽性肺癌に対するアテゾリズマブ+カルボプラチンクリタキセル+ベバシズマブ併用療法の第Ⅱ相臨床試験(NEJ043)への参加更	
実施責任者 呼吸器内科 診療部長 髙村 圭	
【迅速審査】本件は昨年度既に承認された研究であり、分担医師が削除に 審議内容 たことによる変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査 い令和4年10月6日付けで承認とした。	
審議結果 承認	

審議案件名 ドライバー変異陰性進行非小細胞が入患者の標準化学療法後の生存期間に関するレトロスペクティブ研究 (NJLC62101) 実施責任者 呼吸器内科 診察部長 高村 主 「根連審査】本件は昨年度既に承認された研究であり、研究代表者の所属先等が変更になったことによる変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 可究課題書号 2022-033 審議外科 医長 福井 隆史 【出連審査】本件は2019年2月に承認された研究であり、研究計画書及び研究実施を7日等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題書号 2022-034 審議外科 医長 清水 裕音 選問事の事である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 赤統計果 承認 赤統計 本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の解析な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 赤統計 本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で人間穿孔に対する事情を施行した患者を元に実施する後向き網料研究である。本研別は既存のデークを則いて行う研究であり、九入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い今和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認	研究課題番号	2022-032
(迅速審査] 本件は昨年度既に承認された研究であり、研究代表者の所属先等が変更になったことによる変更申請である。介入、復襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-033 審議内容 整形外科 医長 福井 隆史 【迅速審査】本件は2019年7月に承認された研究であり、研究計画書及び研究実施於了日等の経験な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 事業結果 承認 研究課題番号 2022-034 審議結果 承認 研究課題番号 2022-034 審議料果 承認 研究課題番号 2022-034 審議料果 承認 研究課題番号 2022-034 審議料果 承認 研究課題番号 2022-034 審議料果 承認 「迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の経数な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 事業結果 承認 研究課題番号 2022-035 審議科果 承認 研究課題番号 2022-035 審議者果 承認 研究課題番号 2022-035 審議本書 本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の整数な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 「迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大楊穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観票研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議案件名	
審議内容 が変更になったことによる変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 「VLIANステム」におけるセメントの固定性に関する調査 実施責任者 整形外科 医長 福井 隆史 【迅速審査】本件は2019年7月に承認された研究であり、研究計画書及び研究実施終了日等の軽敵な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-034 審議案件名 関節リウマチを対象とした日常診察下におけるサリルマブの前向き観察研究 実施責任者 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-035 審議案件名 人勝穿孔庭例に対する救命率向上と衝後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究 実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	実施責任者	呼吸器内科 診療部長 髙村 圭
研究課題番号 2022-033 審議案件名	審議内容	が変更になったことによる変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査と
審議条件名 「VLIANステム」におけるセメントの固定性に関する調査 実施責任者 整形外科 医長 福井 隆史 【迅速審査】本件は2019年7月に承認された研究であり、研究計画書及び研究実施終了日等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-034 審議案件名 関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 実施責任者 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の整微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-035 赤議条件名 大腸穿孔症例に対する教命率向上と術後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究 実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議結果	承認
実施責任者 整形外科 医長 福井 隆史 【迅速審査】本件は2019年7月に承認された研究であり、研究計画書及び研究実施終了日等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-034 審議案件名 関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 実施責任者 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の経微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-035 審議案件名 大腸穿孔症例に対する救命率向上と術後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究 実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	研究課題番号	2022-033
 審議内容 「迅速審査】本件は2019年7月に承認された研究であり、研究計画書及び研究実施終了日等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-034 審議案件名 関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究実施責任者 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-035 審議案件名 大腸穿孔症例に対する救命率向上と術後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 	審議案件名	「VLIANステム」におけるセメントの固定性に関する調査
審議内容 施終了日等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-034 審議案件名 関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 実施責任者 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-035 審議案件名 大腸穿孔症例に対する教命率向上と術後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究 実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	実施責任者	整形外科 医長 福井 隆史
研究課題番号 2022-034 審議案件名 関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 実施責任者 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審查】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-035 審議案件名 大腸穿孔症例に対する教命率向上と術後のQ0L改善を目的とした後ろ向き研究 実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議内容	施終了日等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審
審議案件名 関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 実施責任者 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-035 審議案件名 大腸穿孔症例に対する救命率向上と術後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究 実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議結果	承認
実施責任者 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-035 審議案件名 大腸穿孔症例に対する救命率向上と術後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究 実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。		. "-
 審議内容 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-035 審議案件名 大腸穿孔症例に対する救命率向上と術後のQ0L改善を目的とした後ろ向き研究 実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 	研究課題番号	2022-034
審議内容 の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-035 審議案件名 大腸穿孔症例に対する救命率向上と術後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究 実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
研究課題番号 2022-035 審議案件名	審議案件名	関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究
審議案件名 大腸穿孔症例に対する救命率向上と術後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究 実施責任者 外科 部長 山村 喜之	審議案件名	関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令
実施責任者 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議案件名 実施責任者 審議内容	関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議条件名 実施責任者 審議内容 審議結果	関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
審議内容 る手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存の データを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を 行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議大容審議村名審議村容審議結果研究課題番号	関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 承認
審議結果 承認	審議名果 審議結果 研究課題番号 審議案件名	関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 承認 2022-035 大腸穿孔症例に対する救命率向上と術後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究
	審議案件名	関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究 消化器内科 医長 清水 裕香 【迅速審査】本件は2020年8月に承認された研究であり、研究分担医師の変更等の軽微な変更申請である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 承認 2022-035 大腸穿孔症例に対する救命率向上と術後のQOL改善を目的とした後ろ向き研究 外科 部長 山村 喜之 【迅速審査】本件は2011年1月から2021年12月までに当院外科で大腸穿孔に対する手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存のデータを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を

研究課題番号	2022-036
審議案件名	急性虫垂炎に対する手術適応等に関する後ろ向き研究
実施責任者	外科 部長 山村 喜之
審議内容	【迅速審査】本件は2010年1月から2021年12月までに当院外科で虫垂炎に対する 手術を施行した患者を元に実施する後向き観察研究である。本研究は既存の データを用いて行う研究であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を 行い令和4年10月6日付けで承認とした。
審議結果	承認
研究課題番号	2022-037
審議案件名	「十勝基幹病院呼吸器内科における、慢性閉塞性疾患に対するトリプル製剤の 使用状況の検討」の発表について
実施責任者	呼吸器内科 主任部長 高村 圭
審議内容	【迅速審査】本件は症例報告の実施である。介入、侵襲がない為、迅速審査と して審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
審議結果	承認
	. ~-
研究課題番号	2022-038
研究課題番号審議案件名	2022-038 ALアミロイドーシスの後方視的解析
審議案件名	ALアミロイドーシスの後方視的解析
審議案件名	ALアミロイドーシスの後方視的解析 血液内科 小津 峻佑 【迅速審査】本件は症例報告の実施である。介入、侵襲がない為、迅速審査と
審議案件名 実施責任者 審議内容	ALアミロイドーシスの後方視的解析 血液内科 小津 峻佑 【迅速審査】本件は症例報告の実施である。介入、侵襲がない為、迅速審査と して審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
審議案件名 実施責任者 審議内容 審議結果	ALアミロイドーシスの後方視的解析 血液内科 小津 峻佑 【迅速審査】本件は症例報告の実施である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
審議条件名 実施責任者 審議内容 審議結果 研究課題番号	ALアミロイドーシスの後方視的解析 血液内科 小津 峻佑 【迅速審査】本件は症例報告の実施である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 承認 2022-039 非切除十二指腸乳頭部癌症例における胆管ステント機能不全の危険因子解析多
審議名中名 審議内容 審議結果 研究課題番号 審議案件名	ALアミロイドーシスの後方視的解析 血液内科 小津 峻佑 【迅速審査】本件は症例報告の実施である。介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 承認 2022-039 非切除十二指腸乳頭部癌症例における胆管ステント機能不全の危険因子解析多施設共同研究

審議案件名	研究課題番号	2022-040
審議内容 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-041 審議外容 健康指導科 西向 留美子 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-042 審議案件名 初めてMRI検査を受ける患者の検査後インタビュー 実施責任者 看護部 看護管理室 山田 実央 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー	審議案件名	
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-041 審議案件名 農閉期に運動習慣をもつ畑作農業従事者の運動継続に影響する要因 実施責任者 健康指導科 西向 留美子 「迅速審査」本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-042 審議案件名 初めてMRI検査を受ける患者の検査後インタビュー 実施責任者 看護部 看護管理室 山田 実央 「迅速審査」本件は患者を対象としたインタビュー 実施責任者 「温速審査」本件は患者を対象としたインタビュー 実施責任者 「迅速審査」本件は患者を対象としたインタビュー 実施責任者 「通速審査」本件は患者を対象としたインタビュー 素議内容 「迅速審査」本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	実施責任者	健康指導科 東 理華
研究課題番号 2022-041 審議案件名 農閉期に運動習慣をもつ畑作農業従事者の運動継続に影響する要因 実施責任者 健康指導科 西向 留美子 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-042 審議案件名 初めてMRI検査を受ける患者の検査後インタビュー 実施責任者 看護部 看護管理室 山田 実央 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議内容	意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行
審議案件名 農閉期に運動習慣をもつ畑作農業従事者の運動継続に影響する要因 実施責任者 健康指導科 西向 留美子 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-042 審議案件名 初めてMRI検査を受ける患者の検査後インタビュー 実施責任者 看護部 看護管理室 山田 実央 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議結果	承認
実施責任者 健康指導科 西向 留美子 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-042 審議案件名 初めてMRI検査を受ける患者の検査後インタビュー 実施責任者 看護部 看護管理室 山田 実央 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	研究課題番号	2022-041
審議内容 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-042 審議案件名 初めてMRI検査を受ける患者の検査後インタビュー 実施責任者 看護部 看護管理室 山田 実央 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議案件名	農閉期に運動習慣をもつ畑作農業従事者の運動継続に影響する要因
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-042 審議案件名 初めてMRI検査を受ける患者の検査後インタビュー 実施責任者 看護部 看護管理室 山田 実央 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	実施責任者	健康指導科 西向 留美子
研究課題番号 2022-042 審議案件名 初めてMRI検査を受ける患者の検査後インタビュー 実施責任者 看護部 看護管理室 山田 実央 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議内容	意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行
審議案件名 初めてMRI検査を受ける患者の検査後インタビュー 実施責任者 看護部 看護管理室 山田 実央 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議結果	承認
実施責任者 看護部 看護管理室 山田 実央 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	研究課題番号	2022-042
【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	審議案件名	初めてMRI検査を受ける患者の検査後インタビュー
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。	実施責任者	看護部 看護管理室 山田 実央
審議結果 承認	審議内容	意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行
H RIXWH VV VTVIII	審議結果	承認
研究課題番号 2022-043	研究課題番号	2022-043
審議案件名 臨床工学技士の直接介助手技獲得に対する手術室看護師の取り組み	審議案件名	臨床工学技士の直接介助手技獲得に対する手術室看護師の取り組み
実施責任者 手術室 高橋 麻弓	実施責任者	手術室 高橋 麻弓
【迅速案査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同	審議内容	【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には同意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行	審議結果	承認

審議案件名 令和4年度 ラダーⅢ看護研究 心臓血管外科手術を受ける患者の術前不安を増強させる要因と不安軽減に向けた看護介入 実施責任者 看護部 竹入 準 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には「意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には「 審議内容
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
審議結果 承認
研究課題番号 2022-045
審議案件名 「人間ドックを受診するがんサバイバーの禁煙に影響を及ぼした要因」
実施責任者 健康指導科 村瀬 麻菜美
【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には[
審議内容
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-046
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-046 審議案件名 透析患者の透析受容を知り、自己管理を支える看護介入について考える
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-046 審議案件名 透析患者の透析受容を知り、自己管理を支える看護介入について考える 実施責任者 中央治療 人工透析 千葉 えり奈 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には「意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-046 審議案件名 透析患者の透析受容を知り、自己管理を支える看護介入について考える 実施責任者 中央治療 人工透析 千葉 えり奈 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には「意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-046 審議案件名 透析患者の透析受容を知り、自己管理を支える看護介入について考える 実施責任者 中央治療 人工透析 千葉 えり奈 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には「意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-046 審議案件名 透析患者の透析受容を知り、自己管理を支える看護介入について考える 実施責任者 中央治療 人工透析 千葉 えり奈 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には「意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-047 HIV感染症陽性が判明し、定期的な通院を行っている方への看護介入: 2023年
審議内容 意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-046 審議案件名 透析患者の透析受容を知り、自己管理を支える看護介入について考える 実施責任者 中央治療 人工透析 千葉 えり奈 【迅速審査】本件は患者を対象としたインタビュー調査である。対象者には「意を得たうえでの調査であり、介入、侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和4年10月6日付けで承認とした。 審議結果 承認 研究課題番号 2022-047 HIV感染症陽性が判明し、定期的な通院を行っている方への看護介入: 2023年道東地区エイズ拠点病院連絡協議会・研修会発表